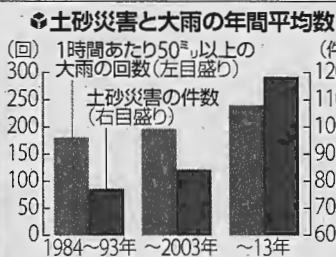


増え続ける土砂災害

国交省など30年調査 夜の発生多ク

土砂災害の10年ごとの平均発生件数が、昨年までの30年間で約1.5倍に増えたことが、国土交通省や気



象庁などの調べでわかった。1時間あたりの雨量が50mm以上の大雨も約1.3倍に増えており、大雨の増加が土砂災害の発生につながっていることが裏付けられた形だ。間もなく本格的な台風シーズン。夜間ほど災害につながる豪雨が降りやすいとの説も最近、注目されており、万全の備えが求められる。

進む開発も背景

「経験したこともない大

雨だった」

8月20日午前3時頃、激しい雨と雷で寝付けずにいた広島市安佐南区八木の榎

た。土砂災害は増加傾向にある。1996年まで続いた雲仙普賢岳(長崎県)の噴火活動に伴う土石流などを除くと、84~93年の10年間は年間平均771件だったが、2003年までの10年間で約1.5倍の同1184件に増えた。死者・行方不明者数も、03年までの10年間で計187人だったが、13年までは計332人と1.8倍に増加。今回

国土交通省などによる調査で、土砂災害は増加傾向にある。1996年まで続いた雲仙普賢岳(長崎県)の噴火活動に伴う土石流などを除くと、84~93年の10年間は年間平均771件だったが、2003年までの10年間で約1.5倍の同1184件に増えた。死者・行方不明者数も、03年までの10年間で計187人だったが、13年までは計332人と1.8倍に増加。今回

国土交通省などによる調査で、土砂災害は増加傾向にある。1996年まで続いた雲仙普賢岳(長崎県)の噴火活動に伴う土石流などを除くと、84~93年の10年間は年間平均771件だったが、2003年までの10年間で約1.5倍の同1184件に増えた。死者・行方不明者数も、03年までの10年間で計187人だったが、13年までは計332人と1.8倍に増加。今回

国土交通省などによる調査で、土砂災害は増加傾向にある。1996年まで続いた雲仙普賢岳(長崎県)の噴火活動に伴う土石流などを除くと、84~93年の10年間は年間平均771件だったが、2003年までの10年間で約1.5倍の同1184件に増えた。死者・行方不明者数も、03年までの10年間で計187人だったが、13年までは計332人と1.8倍に増加。今回

国土交通省などによる調査で、土砂災害は増加傾向にある。1996年まで続いた雲仙普賢岳(長崎県)の噴火活動に伴う土石流などを除くと、84~93年の10年間は年間平均771件だったが、2003年までの10年間で約1.5倍の同1184件に増えた。死者・行方不明者数も、03年までの10年間で計187人だったが、13年までは計332人と1.8倍に増加。今回

国土交通省などによる調査で、土砂災害は増加傾向にある。1996年まで続いた雲仙普賢岳(長崎県)の噴火活動に伴う土石流などを除くと、84~93年の10年間は年間平均771件だったが、2003年までの10年間で約1.5倍の同1184件に増えた。死者・行方不明者数も、03年までの10年間で計187人だったが、13年までは計332人と1.8倍に増加。今回

8月20日午前3時頃、激しい雨と雷で寝付けずにいた広島市安佐南区八木の榎原さん(73)の自宅には、「ドーン」という大きな音と共に泥水が玄関から流れ込んだ。慌てて2階に上がり、外を見ると、道路は大量の泥水があふれていた。同区に隣接する安佐北区三入の観測地点では同日午前4時30分までの3時間に217.5mmの雨量を記録。同地点の観測最大値を更新

国土交通省などによる調査で、土砂災害は増加傾向にある。1996年まで続いた雲仙普賢岳(長崎県)の噴火活動に伴う土石流などを除くと、84~93年の10年間は年間平均771件だったが、2003年までの10年間で約1.5倍の同1184件に増えた。死者・行方不明者数も、03年までの10年間で計187人だったが、13年までは計332人と1.8倍に増加。今回

国土交通省などによる調査で、土砂災害は増加傾向にある。1996年まで続いた雲仙普賢岳(長崎県)の噴火活動に伴う土石流などを除くと、84~93年の10年間は年間平均771件だったが、2003年までの10年間で約1.5倍の同1184件に増えた。死者・行方不明者数も、03年までの10年間で計187人だったが、13年までは計332人と1.8倍に増加。今回

国土交通省などによる調査で、土砂災害は増加傾向にある。1996年まで続いた雲仙普賢岳(長崎県)の噴火活動に伴う土石流などを除くと、84~93年の10年間は年間平均771件だったが、2003年までの10年間で約1.5倍の同1184件に増えた。死者・行方不明者数も、03年までの10年間で計187人だったが、13年までは計332人と1.8倍に増加。今回

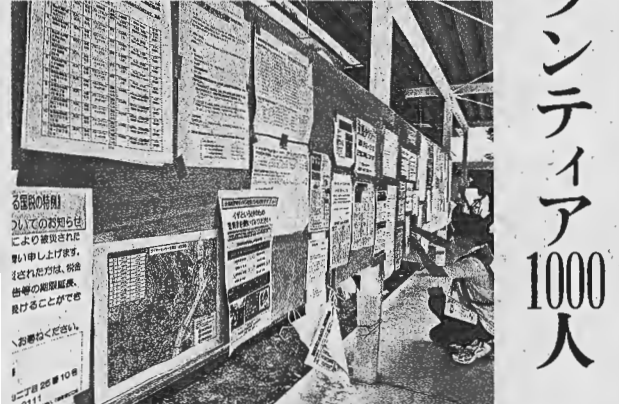
国土交通省などによる調査で、土砂災害は増加傾向にある。1996年まで続いた雲仙普賢岳(長崎県)の噴火活動に伴う土石流などを除くと、84~93年の10年間は年間平均771件だったが、2003年までの10年間で約1.5倍の同1184件に増えた。死者・行方不明者数も、03年までの10年間で計187人だったが、13年までは計332人と1.8倍に増加。今回

国土交通省などによる調査で、土砂災害は増加傾向にある。1996年まで続いた雲仙普賢岳(長崎県)の噴火活動に伴う土石流などを除くと、84~93年の10年間は年間平均771件だったが、2003年までの10年間で約1.5倍の同1184件に増えた。死者・行方不明者数も、03年までの10年間で計187人だったが、13年までは計332人と1.8倍に増加。今回



愛が本格化

広島市北部の土砂災害は3日、発生から2週間を迎えた。これまで死者72人全員の身元が確認され、3日も警察など2400人態勢で行方不明者2人の捜索が続く。発生日から出されていた避難指示が2日に全面解除、避難勧告も大幅に縮小され、行政による生活再建支援が動き出した。市によると、3日午前9時現在、安佐南、安佐北両区の避難所計10か所で807人が暮らしている。



国土交通省などによる調査で、土砂災害は増加傾向にある。1996年まで続いた雲仙普賢岳(長崎県)の噴火活動に伴う土石流などを除くと、84~93年の10年間は年間平均771件だったが、2003年までの10年間で約1.5倍の同1184件に増えた。死者・行方不明者数も、03年までの10年間で計187人だったが、13年までは計332人と1.8倍に増加。今回

国土交通省などによる調査で、土砂災害は増加傾向にある。1996年まで続いた雲仙普賢岳(長崎県)の噴火活動に伴う土石流などを除くと、84~93年の10年間は年間平均771件だったが、2003年までの10年間で約1.5倍の同1184件に増えた。死者・行方不明者数も、03年までの10年間で計187人だったが、13年までは計332人と1.8倍に増加。今回

国土交通省などによる調査で、土砂災害は増加傾向にある。1996年まで続いた雲仙普賢岳(長崎県)の噴火活動に伴う土石流などを除くと、84~93年の10年間は年間平均771件だったが、2003年までの10年間で約1.5倍の同1184件に増えた。死者・行方不明者数も、03年までの10年間で計187人だったが、13年までは計332人と1.8倍に増加。今回

国土交通省などによる調査で、土砂災害は増加傾向にある。1996年まで続いた雲仙普賢岳(長崎県)の噴火活動に伴う土石流などを除くと、84~93年の10年間は年間平均771件だったが、2003年までの10年間で約1.5倍の同1184件に増えた。死者・行方不明者数も、03年までの10年間で計187人だったが、13年までは計332人と1.8倍に増加。今回

国土交通省などによる調査で、土砂災害は増加傾向にある。1996年まで続いた雲仙普賢岳(長崎県)の噴火活動に伴う土石流などを除くと、84~93年の10年間は年間平均771件だったが、2003年までの10年間で約1.5倍の同1184件に増えた。死者・行方不明者数も、03年までの10年間で計187人だったが、13年までは計332人と1.8倍に増加。今回

ボランティヤ1000人

避難指示解除

広島市北部の土砂災害は3日、発生から2週間を迎えた。これまで死者72人全員の身元が確認され、3日も警察など2400人態勢で行方不明者2人の捜索が続く。発生日から出されていた避難指示が2日に全面解除、避難勧告も大幅に縮小され、行政による生活再建支援が動き出した。市によると、3日午前9時現在、安佐南、安佐北両区の避難所計10か所で807人が暮らしている。

国土交通省などによる調査で、土砂災害は増加傾向にある。1996年まで続いた雲仙普賢岳(長崎県)の噴火活動に伴う土石流などを除くと、84~93年の10年間は年間平均771件だったが、2003年までの10年間で約1.5倍の同1184件に増えた。死者・行方不明者数も、03年までの10年間で計187人だったが、13年までは計332人と1.8倍に増加。今回

積乱雲が発達しやすく、極端な大雨が増える。この傾向は長期的に続き、記録を更新する大雨が観測されるだろう」と警告する。

「寝る前に情報確認」
最近の土砂災害は、夜間に発生するケースが目立つ。39人の死者・行方不明者が出た昨年10月の伊豆大島(東京都大島町)の土石流災害の際には、未明から1時間間に80mmを超える猛烈な雨が4時間降り続いた。死者・行方不明者が98人にとった11年の紀伊水害でも、和歌山県新宮市で9月4日未明に1時間あたり132.5mmの猛烈な雨を観測し、土砂災害などが発生した。局地的豪雨に詳しい気象庁気象研究所の津口裕茂研究官は、明確な裏付けはないしながらも、夜間に雲の上部が冷えて大気が不安

あなたのメールアドレス流出詐欺

流出したメールアドレスを消去する費用が必要と偽り、金をだまし取ったとして、警視庁は3日、東京都北区昭和田、出会い系サイト運営会社経営・荒木鉄矢容疑者(34)ら男10人を詐欺などの疑いで逮捕した、と発表した。

同庁幹部によると、荒木容疑者らは6月、江戸川区に住む地方公務員の女性(46)に架空団体「ネット犯罪被害者救済機構」の職員を名乗ってメールし、「あなたのアドレスが流出している。データを消去費用が必要だ」と要求、指定の銀行口座に14万円を振り込ませるなどした疑い。

女性は今年2月7月、計14回にわたってメールで費用を要求され、約200万円を振り込んでいた。同庁は、口座の振り込み履歴から、荒木容疑者らのグループに計約390件総額約1800万円の余罪があるとして、裏付けを進めている。

92歳母親に暴行 容疑の66歳逮捕

群馬県警は3日、母親を殴るなどしたとして前橋市粕川町月田、無職和田元一容疑者(66)を暴行容疑で逮捕した。発表によると、和田容疑者は2日午前10時頃、自宅1階で母親のソメ子(92)の頭や背中を叩き

市の40歳代女性がデング熱に感染したと発表した。女性性は8月22日、東京代々木公園周辺に立ち寄り、蚊に刺された。同保健所はこの際に感染したとみている。女性は現在、入院中だが快方に向かっているという。

同保健所によると、女性性は8月29日に発熱や頭痛などの症状が出て医療機関を受診した。3日、北海道立野井野町の豊子食堂で